

日吉津村パブリックコメント募集結果報告書

件名		第7次日吉津村総合計画後期計画（案）のパブリックコメント	
募集期間		令和8年4月20日～令和8年5月12日	
結果	提出者数	2人	
	意見数	4件	
	提出方法 内訳	・持参 2件・郵送 件・ファクシミリ 件 ・電子メール 件・電子申請 件・その他（ ） 件	
意見等の概要と実施機関の考え方			
整理番号	意見等の概要		実施機関の考え方
1	<p>計画に対する危惧と違和感</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 村が総合計画を策定する根拠と目的が不明。</li> <li>2 村民の意見が反映されているのか判断ができない。</li> <li>3 美辞麗句に「いいね」で酔っているのではないかと？</li> <li>4 日吉津村民は、広く村外で活躍している。村内で完結しているのは下水道だけだ。</li> <li>5 異論がない、反対もない、意見も少ない、万金丹のような総合計画だ。</li> <li>6 国土、村土をどう維持管理するのかの認識が全くない。</li> <li>7 他町村の総合計画がどのようなものか、県内外を調べてみたい。</li> </ol> <p>こんな感想を持った村民がいることを、知っていただくだけで結構です。</p>		<p>御意見をいただきありがとうございます。ご感想について承知いたしました。</p>
2-1	<p>（日吉津村定住促進戦略提案書より）</p> <p>○行政に求める具体的アクション</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 既存の公立校の特色化支援：コミュニティスクールを発展させ、地域住民や専門家が教育課程に関与できる体制を構築する。自校調理での給食を活かしたオーガニック給食の導入。</li> <li>2. 多様な学びの受け入れと連携：民間のフリースクールやNPOを「教育のライバル」ではなく、村の不可欠な「教育インフラ」として対等に連携し、支援する。</li> <li>3. 教育ポートフォリオの可視化：学校内だけでなく、村内の豊かな学びの資源（歴史、産業、自然、人的資源、民間フリースクール、NPOなど）を「多様な学びのカタログ」として移住検討者や住民に提示する。</li> </ol> <p>○結論</p> <p>人口規模や面積の小ささは、変化への適応力という点で見れば最大の強みとなります。日吉津村が「教育の多様性」で日本一を目指すことは、持続可能な村の未来を創るための根幹戦略となります。</p> <p>『多様な生き方を認める寛容な社会の構築』を村のアイデンティティとし、日吉津村を「教育の先進地」として全国へ発信していくことを提案します。</p>		<p>一人一人を大切にしたい教育を推進していく旨を後期計画に反映させるとともに、御提案も参考にしながら具体的な事業を検討してまいります。</p>

様式第3号（第9条関係）

<p>2-2</p>	<p>（日吉津村定住促進戦略 ～R8事業提言～ より）                  1. 2026年秋 鳥取県フリースクール協会の「フリースクール100人キャンプ」で作る好機                  2026年秋に「フリースクール100人キャンプ」が実施される予定です。このキャンプを日吉津キャンプ場に誘致し後援する事で、全国の現役子育て世代に対し、日吉津村を「多様な学びの先進地」として印象付ける最大の好機を作り出すことができます。                  日吉津村は今年度キャンプ場がリニューアルオープンしており、「多様な学びへの理解度の高さ」を追い風に、キャンプ場PRとしても非常に有効です。他自治体でのキャンプ実施が決定する前に早急にキャンプ誘致活動の実施が必要と考えます。</p>	<p>具体的な御提言をいただきありがとうございます。キャンプ場については、幅広く活用していただきたいと思いますと考えておりますので、ぜひ活用を検討いただきたいと思います。</p>
<p>2-3</p>	<p>（日吉津村定住促進戦略 ～R8事業提言～ より）                  2. 「多様な学び支援策」具体的な提言：フリースクール通学支援費「月額4万円」の設定                  「日本一の多様な学び支援策」を打ち出すことで、村の知名度と日吉津への定住意欲を大きく高めることが可能と考えます。                  県外・村外からの教育移住を強力に後押しするため、フリースクール等利用者に対し、実質無償化となる「月額4万円」の補助制度を創設します。</p>	<p>フリースクール通学支援については、令和8年度に予算化しており、今後、制度化を検討してまいります。</p>
<p>2-4</p>	<p>（日吉津村定住促進戦略 ～R8事業提言～ より）                  3. 地域課題解決への活用                  農地および高齢者施策への展開：教育移住世帯による「教育目的農園」としての農地活用や、高齢者と子供たちの他世代交流の場作りなど、将来的に「学び」を基軸とした持続可能なコミュニティ形成につなげます。</p>	<p>具体的な御提言をいただきありがとうございます。地域とのつながりを深め、地域で活躍いただけるようご意見も参考に取組を検討してまいります。</p>

素案修正概要

変更前	変更後	変更理由
-	<p>（政策1施策2基本事業2の「今後の方向性」に追記）                      ③少人数学級、学習支援員、ふらっとルーム、フリースクール補助など一人一人を大切にした教育を推進します。</p>	<p>多様な学びの支援として、一人一人を大切にした教育の推進について明記する。</p>

お問い合わせ

実施担当課：日吉津村 総務課 参画と協働のむらづくり推進室  
 電話番号：0859-27-5954  
 Fax：0859-27-0903  
 電子メール：soumu@vill.hiezu.lg.jp